

令和 6 年度 兵庫県立淡路医療センター 活動報告

令和 6 年 7 月 1 日

○医療圏について

面積：595.7km²

人口：127,340 人(2020 年国勢調査)

人口増減率：-5.78 % (2015 年～2020 年、国勢調査による)

高齢化率：37.2%(2020 年国勢調査)

○街の特徴について

海に囲まれた自然豊かな場所で、海鮮や淡路牛など食に恵まれています。

○兵庫県立淡路医療センターについて

・病床数：441 床（一般病床 377 床、精神科病床 45 床、結核病床 15 床、感染病床 4 床）

・院内常勤医師数：146 人

・養成医派遣数 初期研修：4 人

前期派遣：9 人

後期研修：0 人

後期派遣：2 人

・養成医派遣診療科 外科：2 名（3 年目、4 年目）

整形外科：2 名（3 年目、9 年目）

産婦人科：3 名（3 年目、4 年目、5 年目）

小児科：2 名（4 年目、5 年目）

精神科：2 名（5 年目、8 年目）

○養成医派遣各科診療の特徴

外科：臓器別でチーム編成されており、専攻医は肝胆膵と消化器チームを 3 ヶ月事にローテーションします。当直では 3 次救急ならではの診療もでき、学びが多い環境です。

整形外科：高齢化もあり、大腿骨近位部骨折、橈骨遠位端骨折といった、専攻医が執刀する症例数は豊富にあり、骨盤骨折や脊椎の手術など幅広い経験ができます。

産婦人科：独り立ちが早くて一年で一人で分娩対応ができるようになります。外来や当直に入るタイミングが比較的早く、実力はつけやすい環境です。

小児科：島内唯一の入院可能な医療機関であり、一般小児の２次、３次診療を行っています。
新生児の診療を含め、様々な分野、重症度の疾患をバランス良く見ることができます。

精神科：総合病院でありながら精神科病棟もあるため、外来診療だけでなく入院診療も経験
できるなど多種多様な症例を経験することができます。

○地域医療活動・病院外活動等の特徴・実績

淡路医療圏で唯一の三次医療機関として地域の医療機関と連携し、診療を行っています。
その中でも、特定診療科コースで専門医取得に向けて勤務している医師が多く、
それぞれの診療科の専門性を活かして淡路医療圏の医療を支えています。

○病院の推しをひとつ

仕事もプライベートも充実した日々をおくれます。